

2025 年 7 月 3 日
クニミネ工業株式会社

取締役会の実効性に関する評価結果の概要

当社取締役会は、2025 年 3 月期を評価対象期間として、取締役会の実効性に関する分析・評価を実施しましたので、その評価結果の概要を公表いたします。

1. 評価の実施要領

対象者	2025 年 3 月時点での全取締役（計 11 名）
実施方法	全取締役を対象とした無記名式アンケート
質問内容	取締役会の構成・取締役会の運営・社外役員に対する情報提供等に関する設問および前回の課題改善状況ならびに自由記載によるアンケート
評価方法	アンケート結果を集計・分析したうえ、取締役会において評価および課題を確認

2. 評価の内容および認識された課題

当社取締役会は、多様な経験、専門性をもつ社外役員を含む取締役が、自身が果たすべき役割を十分に理解して意見を述べ、審議・意思決定を行っていることから、取締役会の役割を適切に果たし、取締役会の実効性は全体として概ね確保されていることを確認しました。

なお、前回認識した課題である取締役会における審議事項に関する事前説明等の機会の提供につきましても、重要案件については取締役会の審議前において事前説明を実施し、また、社外取締役向けのランチミーティングを継続的に開催するなど、改善が図られていることを認識いたしました。一方で、経営上の重点課題に関する議論の機会確保の必要性が指摘され、今後のさらなる実効性の向上に向けた課題として認識されました。

3. 今後の対応

当社は、上記の分析・評価を踏まえまして、経営上の重点課題に関する議論の機会確保につきましても、資源戦略や安全対策等の優先課題を選定し、取締役会において本課題に関する議論の時間を確保することで、改善を図ってまいります。また、主に社外取締役に対するさらなる情報提供の充実化を引き続き進めることで、取締役会の実効性のさらなる向上を目指してまいります。

さらに、評価の方法等の改善は引き続き検討を行うことで、ガバナンス体制の一層の強化を図ってまいります。

以 上